

しなやかな是々非々

水 電 は 脱 ダ ム

甚大な被害をもたらし、河川氾濫の恐ろしさを知らしめた台風19号。安倍首相は防災の観点からハッ場ダムを称賛し、また、「脱ダム」が水害を招いたといふ声もある。だが果たしてそうか？ 長野県知事時代から、河川のネットワークを見極めた「治水」を思索、実践してきた田中康夫氏による真の国土強靭化論。

河川局を改組して2011年7月、国土交通省に誕生した水管理・国土保全局の官僚は拒み続けました。土と砂利以外の「不純物」が堤防内に混じるのは馴染ません。

河川氾濫の恐ろしさを知
昌相は防災の観点からハツ
タム」が水害を招いたとい
うか？ 長野県知事時代
を見極めた「治水」を思索、
による眞の國土強靄化論。

まで鋼矢板を縦に2枚打ち込む護岸工法の事業化に向け、僕が求め続けた調査費が2011年度＝平成23年度予算に初計上された後の一連の発言。

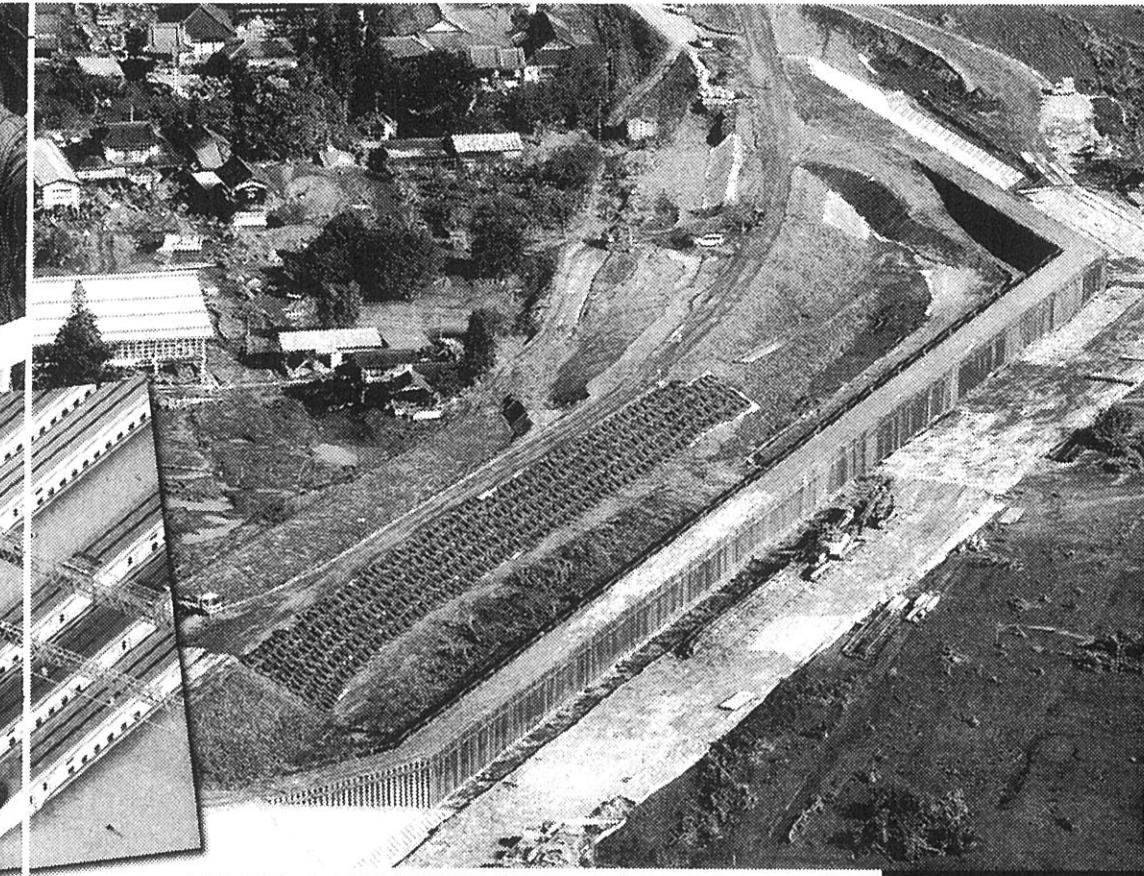
「決壊した箇所に仮堤防を設置する緊急復旧工事と、本格復旧工事の工法の違いを、河川行政に疎い我々に説明頂けますか？」

民主党政権の一翼を担つていた国民新党代表の亀井静香氏と共に新党日本代表の僕が尋ねるや、「論理的

設置した関東地方整備局は、その1カ月半後、「土堤原則」に基づく「本格復旧の堤防建設工事に着手」と。堤防を越えて川の水が溢れ出る「越水」、堤防そのものが壊れる「破堤」。一度決壊するや溢れる量と流域

て、「地動説」を小馬鹿に
する浮かれポンチ状態。

れず、と計画が発表されたのは1952年(昭和27年)。一万歩讓つて八ツ場ダム建設が「必要悪」だったとして、河道掘削と呼ばれる川底の浚渫に投じた67年間の費用は如何程かと河川管理者に質しても、該当



下諏訪ダム計画地を視察する、長野県知事時代の田中康夫氏＝2001年1月23日

田中康夫の 実践的 治水・治山原書

作家·元長里俱知事

田中康夫の 実践的 治水・治山廻

で科学的な講釈を垂れました。「緊急時には鋼鉄の使用も止むを得ないが、恒常に駆体として採用するのは好ましくない」。

挙て僕は貿易複数の製錬会社が導入に向け勉強会を立ち上げていた「鋼矢板工法」の調査費を、国交省は打ち切ります。

本誌の連載「ささやかだけど、たしかなこと。」(2015年10月11日号)で僕は、「鬼怒川決壊の『真犯人』は誰か!?

予防医学としての治水こそ新しい公共事業」と題し、新聞の大本営発表「コピペ」記事を再録しています。

「関東・東北豪雨」の2週間後、「締切堤防」と称し決壊箇所200mに「高さ4mの鉄製の矢板」「2枚の間に土砂を敷き詰め、

そして韓国では過去の決壊箇所の護岸強化に鋼矢板工法、或いは土砂とセメントを混合して固めたソイルセメント工法を導入済み。
ひるがえ
翻つて日本。今回の台風19号ハギビス襲来で堤防決壊が71河川140力所に及んでも猶、後述する千曲川の決壊箇所を筆頭に鋼矢板工法は飽く迄も「応急復旧」の位置付けです。謂わ

我々が手足の爪を切るのと同様、「減災」の肝心要素は維持修繕。なのに財務省が「部・款・項・目・節」と細分類する治水の予算項目に「浚渫」は存在せず。重機を用いて 1°m^1 1万円強で実施可能な浚渫こそ、地元の土木建設業者が胸を張って從事可能な地域密着型公共事業。なのに国も大半の自治体も予算を別立てせず、現場の建設事務所の人件費等を「維持修繕費」

流域の森林整備と並んで治水の基本たる浚渫は全国津々浦々で滞っています。県土面積が全国4位の信州・長野県の知事時代、台風一過の秋季に土木部・農政部・林務部の技術系職員を総動員して県管理の河川を総点検。浚渫の補正予算を県独自に組みました。3千万円にも満たぬ金額なれど確実に治水に寄与。

世界的趨勢を踏まえての「脱ダム」宣言

水害は脱ダムのせいなのか

田中康夫の実践的「治水・治山」原論

8ヶ月後の2000年10月に就任した僕は翌年2月、「長期的な視点に立てば、日本の背骨に位置し、数多くの水源を擁する長野県に於いては出来得る限り、コンクリートのダムを造るべきではない」と「脱ダム」宣言で9つの県営ダム計画の中止を打ち出します。「治水・治山に王道なし」。「河川こそ、ネットワーク社会の象徴的存在」。「造るから治す、護る、そして創るへ」と主張したのは世界的趨勢を踏まえての決断。

1993年にミシシッピ川流域に甚大な被害を齎した洪水を分析した米国陸軍工兵隊は、「洪水調節構造物」としてのダムが却つて被害を増大させた側面を指摘し、避難プログラムの作成、氾濫原での土地利用の制限を含む総合的な洪水対策への大転換を促します。その翌年、内務省開墾局長が、「合衆国に於けるダムが、先輩の起案した事業に疑問を抱いても、中断・廃止を進言する風土は霞が関に存在しません。官僚を闇雲に萎縮させるのでなく、公僕としての良心を覺醒させる触媒役の哲学が、政事屋ならぬ政治家に求められています。

日本国内でも同年8月、宍道湖・中海の淡水化に851億円を投じた干拓事業を始め、計223の公共事業の中止を自民党政調会長が表明。採択後5年以上経過しても未だ着工せぬ事業。完成予定を20年以上経過しても竣工に至らぬ事業。実施計画調査に着手後10年以上経過するも未採択の事業。現在、休止・凍結中の事業。その4条件に基

ム開発の時代は終わった」と日本も加盟する「国際かんがい排水委員会」で講演。佐久間ダムを始めとして世界中のダム建設に資金提供してきた世界銀行も、算は往々にして当初計画を超過。調査対象81ダムでは堆砂が原因で当初の半分以下に保水機能が低下。ダムの耐久性の見直しは必至。洪水対策のあり方も抜本的な変更を迫られている」と知事就任直後に発表。

日本国内でも同年8月、宍道湖・中海の淡水化に851億円を投じた干拓事業を始め、計223の公共事業の中止を自民党政調会長が表明。採択後5年以上経過しても未だ着工せぬ事業。完成予定を20年以上経過しても竣工に至らぬ事業。実施計画調査に着手後10年以上経過するも未採択の事業。現在、休止・凍結中の事業。その4条件に基

づく合理的判断です。決断した亀井静香氏は、「国際かんがい排水委員会」で講演。佐久間ダムを始めとして世界中のダム建設に資金提供してきた世界銀行も、算は往々にして当初計画を超過。調査対象81ダムでは堆砂が原因で当初の半分以下に保水機能が低下。ダムの耐久性の見直しは必至。洪水対策のあり方も抜本的な変更を迫られている」と知事就任直後に発表。

日本国内でも同年8月、宍道湖・中海の淡水化に851億円を投じた干拓事業を始め、計223の公共事業の中止を自民党政調会長が表明。採択後5年以上経過しても未だ着工せぬ事業。完成予定を20年以上経過しても竣工に至らぬ事業。実施計画調査に着手後10年以上経過するも未採択の事業。現在、休止・凍結中の事業。その4条件に基

づく合理的判断です。決断した亀井静香氏は、「国際かんがい排水委員会」で講演。佐久間ダムを始めとして世界中のダム建設に資金提供してきた世界銀行も、算は往々にして当初計画を超過。調査対象81ダムでは堆砂が原因で当初の半分以下に保水機能が低下。ダムの耐久性の見直しは必至。洪水対策のあり方も抜本的な変更を迫られている」と知事就任直後に発表。

8ヶ月後に決議する長野県

ばれる浸水を住宅地や耕作地に及ぼします。「洪水調節用構造物」は必要十分条件たり得ず。優れて河川は、ネットワーク社会の象徴的存続なのです。

閑話休題。官邸下の溜池一帯はハザードマップで2m超の浸水深。今回浸水した長野新幹線車両センター一帯は長沼地区大字赤沼千曲川の決壊地点は大字穂保。何れも水害の歴史を反映する地名です。

故に、鉄建公団とJR東日本の計画に住民は反対します。この田畠は、洪水になると1週間は水が引かない赤沼の遊水機能などと。長野市防災マップは車両センターの浸水を5m以上と表示。想定よりも低い4・3mに今回は留まつたにも拘らず、羽田・成田から千歳へ機材を移動させた航空各社と異なり、上田、高崎等の高架駅へ車両を移送させる鉄オタの愛情がJ

Rには希薄でした。

五輪前年の1997年10月開業が至上命令だった旧運輸省、旧建設省と長野県は、上流域に治水ダムを造れば解決すると甘言。それは地域住民を愚弄する巧言に他ならず。有為な県職員と共に僕は、浅川改修計画の優先順位を立案します。

先ずは浅川全域での河道掘削。天井川状態で信越本線の上を流れていた3km区間の河床を最大11m掘り下

げ。完了後に現実的提案を行います。川幅が1000mを超える穂保地点で今回決壊したのは、下流5km地点の川幅210mと狭窄な立ヶ花での糞詰まりが原因。その立ヶ花よりも下流に浅川から放水路、地下導水路を建設。車両センター地下に調節池を設置。一旦緩急あればリンゴ畑を遊水地として活用する事前契約を農家と結ぶ。国交省は尽く拒否しました。

も哀しい哉、浅川の内水氾濫は回避出来ませんでした。

河川管理者に、緊急放流の判断ミスや堤防決壊の監理責任を刑事罰で問うた事例は皆無な「放置国家」日本。遺る瀬無い『岸辺のアーバム』は民事訴訟です。一方、台風15号ファクサイが齎した「千葉県豪雨灾害」は、戦後の森林政策の不作

方の在任中に副知事を務め、浅川ダムの欺瞞を熟知していた苦な総務省出身の現知事は、「ダムなし」よりも「ダムあり」は浸水時間が1時間半も長引き、赤沼地区の浸水深は「ダムあり」で5cm上昇すると記された「報告書」を土木部から受け取つたにも拘らず浅川ダム建設に着手。3年前に竣工する

他方、死者8千人の善光寺地震(江戸後期・弘化4年1847年)の震央、1985年(昭和60年)に26名の命を奪った地附山地すべり災害の現場に近接する市街地を流れる薄川の夥しい分量の堆砂は、放置された儘でした。

四半世紀も計画に翻弄されて進まず、千曲川の増水リュージュ会場へのループ橋と隧道の建設費を捻出すべく、眠っていたダム計画が「ゾンビ」の如く復活。本体工事は未着工なのに総事業費380億円の半分以上を「転用」していた摩訶不思議な公共事業。しかも驚く勿れ、「ダムを造っても千曲川と浅川の合流部一帯の洪水は防げない」と件の土木部長は県議会で答弁するではありませんか。

その直截な答弁に補足すると、千曲川との合流地点には3基の排水機場が存在。増水時にはポンプで浅川から千曲川へと汲み出しますが、好事魔多し。国管理の千曲川の河川改修は遅々として進まず、千曲川の増水時には浅川への逆流を防ぐために樋門を開鎖せねばなりません。行き場を失った浅川の水は「内水氾濫」と呼

戦後の森林政策の不作為を問う

僕の在任中に副知事を務め、浅川ダムの欺瞞を熟知していた苦な総務省出身の現知事は、「ダムなし」よりも「ダムあり」は浸水時間が1時間半も長引き、赤沼地区の浸水深は「ダムあり」で5cm上昇すると記された「報告書」を土木部から受け取つたにも拘らず浅川ダム建設に着手。3年前に竣工する

川通り餅

御菓子処 龜屋

本店 広島市東区光町1-1-13
電話 (0822)51-1444 (代)
ご注文はお電話でも承ります。

河川はネットワーク社会の象徴的存在

為を体現しました。日本の国土の68・2%は森林。フィンランドに次いで世界第2位の森林率。その45%は間伐が急務な戦後造林された針葉樹です。にも拘らず林野庁予算の92%は小さな沢に、「不純物」と国交省水管理・国土保全局が唾棄するコンクリートや鋼鉄を打ち込む谷止工、山肌を削り取る大規模林道の公共事業なのです。人件費が経費の7割を占める間伐や植樹の森林整備に雇用と活力を生むのに、僅か8%に過ぎません。しかも今年度4661億円の関連も含めて7兆3241億円にも達する国交省予算は、「3・11」詰まり国交省の公共事業予算は森林整備費の195倍と改めて知る

と、暗澹たる思いに陥ります。

が無い訳ではありません。2013年の台風18号で京都市を流れる桂川の嵐山周辺が氾濫し、两岸の10ha近くが浸水したのを教訓に近畿地方整備局は、こまめな浚渫や護岸の補強に加え、渡月橋付近の河道掘削を観光客が減少する冬場の3カ月間に実施。上流の日吉ダムが1997年の運用を全開した昨年7月の豪雨でも事なきを得ました。「治水・治山に王道なし」。して創るへ。富國裕民に基づく社会的共通資本のあり方が問われているのです。

131 サンデー毎日 2019.11.17

議会、「民主主義の手続き」を重んじる記者クラブ加盟各社の誰一人として、強権的・独裁的だと抗う素振りすら見せなかつたのです。理由は簡単。前述の223力所に含まれていたから。